

ごあいさつ

日頃より皆さまの温かいお力添えに心より感謝申し上げます。

令和7年は札幌をはじめとする道内各地でヒグマの出没や被害が相次ぎ、対策の強化が求められました。道議会として市町村や警察、自衛隊などとの連携を図りながら、政府のクマ対策パッケージを含めた対応を協議し、地域の安全・安心を確保するための迅速かつ実効性ある対策を講じていきます。

また、次世代半導体の量産化を目指すラピダス社が7月、国内で初めて2ナノ半導体の試作に成功しました。厚別区は札幌の中では同社の新工場がある千歳に近く、新さっぽろエリアではすでに地価上昇、宿泊需要の増加などの影響が出始めております。こうした動きを経済の好循環につなげるべく、しっかり働きかけてまいります。

市民の皆さまの暮らしを守り、夢と希望あふれる厚別区・北海道を実現するために全力を尽くしますので、変わらぬお力添えを賜いますようお願い申し上げます。

北海道議会議員
花崎 勝

花崎勝のプロフィール

- 昭和28年8月9日生まれ
- 札幌市豊平区美園小学校、陵陽中学校、北海高校卒業(昭和47年3月)
その後、(株)ワコール勤務
- 平成21年、町村信孝衆議院議員事務所入所
- 平成23年、北海道議会議員選挙で札幌市厚別区から初当選。現在4期目
- 現在の役職／北海道議会総務常任委員、
同子ども政策調査特別委員、
自民党道連政務調査会長
- 趣味／スポーツ観戦、映画鑑賞
- 家族／長男



花崎勝 事務所

〒004-0053
札幌市厚別区厚別中央3条5丁目8-20
電話:011(890)7055
FAX:011(890)7066

ホームページ <https://hanasaki-masaru.net>



北海道議会議員(厚別区)
自民党道連政務調査会長

花崎勝

見て 聴いて 走って 応える!

厚別・北海道を守り抜く

暮らしの安全・ 安心を実現!

道政だより

発行日/令和7年11月11日(火)

物価高騰・人手不足対策など、 予算編成を前に地域の要望聴取

道議会自民党議員会による「令和7年度団体政策懇談会」が10月上旬、延べ5日間にわたり開催され、要望事項の取りまとめにあたりました。経済、一次産業、医療・福祉、建築・土木、運輸・教育など計45の団体代表者からは物価高騰や人手不足への対応を求める声が多数寄せられ、要望内容を予算に反映させるため、全力で取り組んでいくことを確認しました。



第2回・第3回定例道議会

物価高騰、コメ対策、違法開発など 課題解決に向けて意見取りまとめ

これまで自民党・道民会議議員会の意見集約に努めてきましたが、その内容が定例道議会での代表質問として反映されました。

第2回定例会、第3回定例会では会派の同僚議員が質問に立ち、米国の関税政策の影響や人手不足、物価高騰を踏まえた経済対策、ヒグマ対策、コメ対策、外国資本による違法な開発行為の防止など、喫緊の課題について道の見解をたしました。また、定例会で可決・成立した一般会計補正予算案には、LPガス利用者の負担軽減などの物価高騰対策、ヒグマ駆除（緊急銃猟）に関する市町村への財政支援などが盛り込まれました。

患者の社会復帰に向けた医療体制を確認

北大司法精神医療センターを視察

令和7年8月、同僚議員とともに北大病院附属司法精神医療センターを視察しました。こちらの施設では精神障がいにより殺人、放火、強盗、強制わいせつなどの行為を行い、不起訴または無罪となった人に対し、専門的な治療やサポートを行っています。センター概要について説明を受けた後、施設内を見学し、医療提供体制を確認することができました。精神障がい者の社会復帰や再犯防止に向けた環境整備に活かしていきます。



Interview

道民を守る ヒグマ対策の強化に全力

——道連政務調査会長就任から1年が経ちました。

令和6年9月の就任後、総選挙や中央要請など、慌ただしい日々が続きました。令和7年10月に実施した団体政策懇談会でも各業界から多くの要望を頂戴しており、地域の期待に応えられるようにしっかり取り組んでまいります。

——道政課題が山積する中、どんなことに力を入れていきますか。

道予算はわれわれ政調会が目を見守り、おかしい部分がないかチェックしなければならず、責任は大きいと感じています。一番の課題といえばヒグマ対策です。ハンターの育成・確保や処遇改善、市街地で駆除を行う「緊急銃猟」についてのルールづくりなどを進め、道民の命と暮らしをしっかりと守ります。



北海道総合開発特別委員会



新幹線札幌延伸推進会議



新幹線特別委員会



新幹線特別委員会



中央要請



中央要請